

# 令和3年度 第5学年 学級経営案

担任 今川 広輔

【学校教育目標】 豊かな人間力をもち、未来をひらく子どもの育成  
～やさしく かしこく たくましい 西津を愛する子～

## 【学級の実態】

男子15名・女子13名 計28名

- ・明るく元気で積極的に他者と関わることができる。
- ・自分の思いを伝えることに抵抗がない児童が多い。
- ・周りのことを考えずに、発言したり行動したりする児童が多い。

## 【担任のねがい】

- ・学校や学級の約束やルールをしっかり守り、周りのことを考えられる児童に。
- ・相手意識をもち、支え合い、認め合える温かい学級に。
- ・様々なことに挑戦し、互いに高め合える学級に。

## 【学級目標】

# なかま

「な」＝仲良く元気

「か」＝感謝の気持ちを大切に

「ま」＝まわりのことを考えられる5年生

## 学級経営の努力点

### 【人間性豊かな子】

#### お互いを認め合い、支え合える児童の育成

- ・道徳を軸として、人権意識の向上を図る。
- ・思いやりや優しさのある行動を積極的に称賛し、紹介することで望ましいモデルを示す機会をつくる。
- ・学活などで、自分たちで気づき良さを認め合える場を設定する。

### 【自ら考え、学び合う子】

#### 主体的・協働的に学ぼうとする児童の育成

- ・基礎基本の定着を徹底する。
- ・個の考えをもつことを大切にし、自分の考えの変容を自覚させる。その際、ICT 機器の利用にも留意する。
- ・ペア学習やグループ学習を充実させ、他者と協働して学ぶことの楽しさを感じさせる。

### 【心身ともに健康な子】

#### 健康で安全な生活意識をもつ児童の育成

- ・体育の授業や体育的行事において、自己の目標をもって取り組み、達成感を味わえるようにする。
- ・家庭と共有し、連携しながら、睡眠や食生活、インターネット利用などの意識向上を図る。

### 【ふるさと大好き子】

#### ふるさと小浜・西津に愛着をもつ児童の育成

- ・いさりび学習を通して西津の海について学び、ふるさとの良さを再認識させ、ふるさと西津を愛する児童を育てる。
- ・地域の人に支えられて生活していることを自覚できる児童を育てる。

- 【その他】
- ・早期発見、早期対応を心がけ、児童や保護者との信頼関係を築く。
  - ・学級だよりや懇談会などで、児童の様子や担任の考えを保護者に伝え、連携を図る。